



クリスマス会の新しい楽しみ方

クリスマスはキリスト教の信徒にとって特別な日です。にじの会もキリスト教保育を基礎としたカリキュラムを組んでおりますので、職員によるキャロリングや降誕劇など、キリストの生誕を祝う行事としての側面を持っています。しかしながら、子ども達はもちろん保護者の皆様も（なんなら、私を含むにじの会職員の99%も）キリスト教徒ではありません。そこで、信徒としてではなく、クリスマス会を楽しむためのアイディアをご提案したいと思います。現代は、かつてないほど人々が多様な信仰をもてる時代です。日本人は無宗教が過半数と思われますが、実は様々なものに帰依しています。大谷翔平、K-POPアイドル、SnowManや藤井風など、いわゆる推し活と言われるものは、神無き時代の新たな宗教活動と言えるでしょう。裏を返すと、キリスト教も推し活です。クリスマスは推しの誕生日祝いなのです。皆さん一番の推しはもちろんお子さんですよね。クリスマス会では、キリストの誕生を世界が祝福する劇を見ながら、ぜひお子様が生まれた『あの日』の喜びを思い出し、共にお祝いできればと思います。

園長 山田裕宇記